

令和6年度

文化部活動改革（部活動の地域に向けた実証事業等）

地域文化クラブ活動への移行に向けた実証事業

愛知県みよし市

自治体名：愛知県みよし市

担当課名：学校教育課

電話番号：0561-32-8026

1.自治体の基本情報



基本情報

面積	32.19 km ²
人口	61,383 人
公立中学校数	4 校
公立中学校生徒数	1,812 人
部活動数	42 部活
市区町村の協議会・検討会議等の設置状況	設置済
市区町村の推進計画・ガイドライン等の策定状況	策定済

地域連携・地域移行における市区町村の現状・課題

現在、当市の文化部活動は、市内 4 校で 10 の種目が活動している。

少子化に伴い、吹奏楽部は 2 つの中学校が合同チームとして活動を行っている。

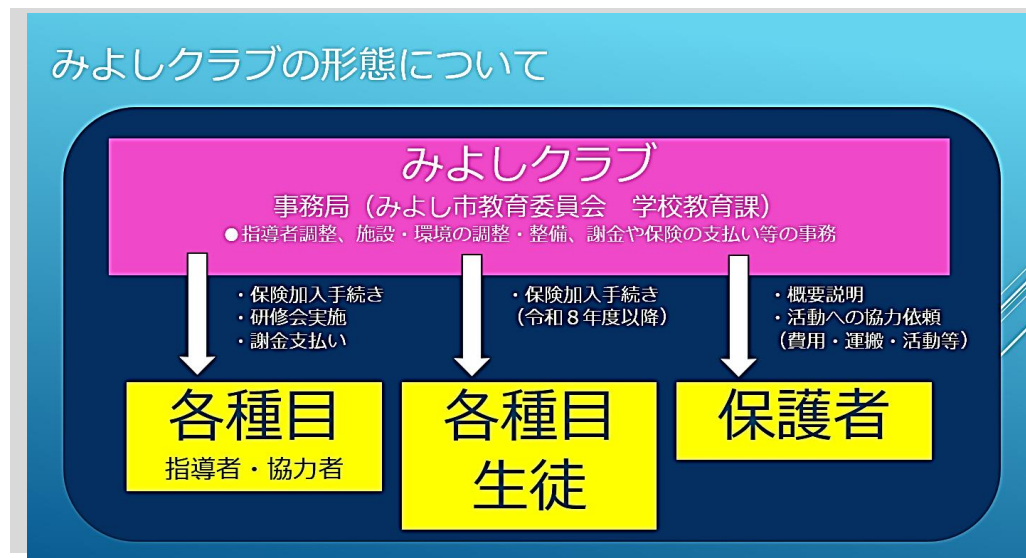
改革推進機関である 3 年間で、成績や勝敗にこだわらず、生徒自身が興味をもって取り組める活動を第一に進める。同時に教職員の働き方改革の推進を目標とし地域移行を進める。

また、長年にわたって部活動は、学校教育の一環で運営するものという考えが生徒、保護者、地域に根付いている。今後、地域移行に当たり部活動が教育課程外のものであることを関係者が認識することが必要であり、同時に地域移行推進にあたって学校の教職員以外の地域内の指導者の掘り起こし、確保も同時に進めていかなければならない。

2.実証内容と成果

運営体制・役割

●運営体制図（市区町村における推進体制図）



●行政組織内での役割分担

◎教育委員会

- ・学校教育課・・・部活動改革の主幹、学校との調整・連携
- ・生涯学習推進課・・・団体との調整

◎首長部局

- ・人事課・・・任用関係手続、謝金の支払い

年間の事業スケジュール

- 令和6年5月 文化協会との打合せ①
- 令和6年6月 第1回部活動改革検討委員会
- 令和6年6月 文化協会との打合せ②
- 令和6年7月 吹奏楽部顧問会議①
- 令和6年8月 第2回部活動改革検討委員会
- 令和6年8月 吹奏楽部顧問会議②
- 令和6年9月 文化協会との打合せ③
- 令和6年11月 文化協会との打合せ④
- 令和6年12月 第3回部活動改革検討委員会
- 令和6年12月 みよしクラブ（文化的活動）①
- 令和7年1月 第4回部活動改革検討委員会
- 令和7年1月 文化協会との打合せ
- 令和7年2月 みよしクラブ（文化的活動）②
- 令和7年3月 みよしクラブ（文化的活動）③

2.実証内容と成果

地域文化クラブ活動の運営実績

①全体に関すること

中学校数	4 校	実施した地域クラブ総数	2 クラブ
ケース別クラブ数	A：部活動を地域移行した形のクラブ数（及び移行された部活動数）		4 クラブ（4 部活）
	B：部活動を移行する形態ではない地域クラブ（新たな種目のクラブを新規に創設するケース等）		0 クラブ
全体の指導者数	40 人	全体の運営スタッフ数	4 人

②各クラブに関すること

クラブ名	運営団体 種別	種目 ※新規のものは末尾 に（新）を付ける	実施回数	実施時間帯	参加者 (学年別)	実施期間	活動場所	指導者数	運営スタッフ数 (他クラブと兼務)	会費	大会参加方法
みよしクラブ	民間団体	吹奏楽 (新)	月 2 回	9 時頃 ～ 12 時頃	中1 20名 中2 20名 中3 20名	R6.4.4～ R7.3.25	南中学校 北中学校	20 人	1 人 (内、兼務 0 人)	なし	合同での大会 参加の実績は なし
みよしクラブ	任意団体	文化的活動	2 か月に 1 回	9 時頃 ～ 12 時頃	中1 1 名 中2 1 名 中3 0 名	R6.6.12 ～R7.3.3	市内公共 施設	3 人	3 人 (内、兼務 0 人)	月会費 0 円 ／ 年会費 0 円	なし

③その他、体験会やイベント等の開催実績

- みよし市音楽祭（吹奏楽）
- 文化的活動は特になし

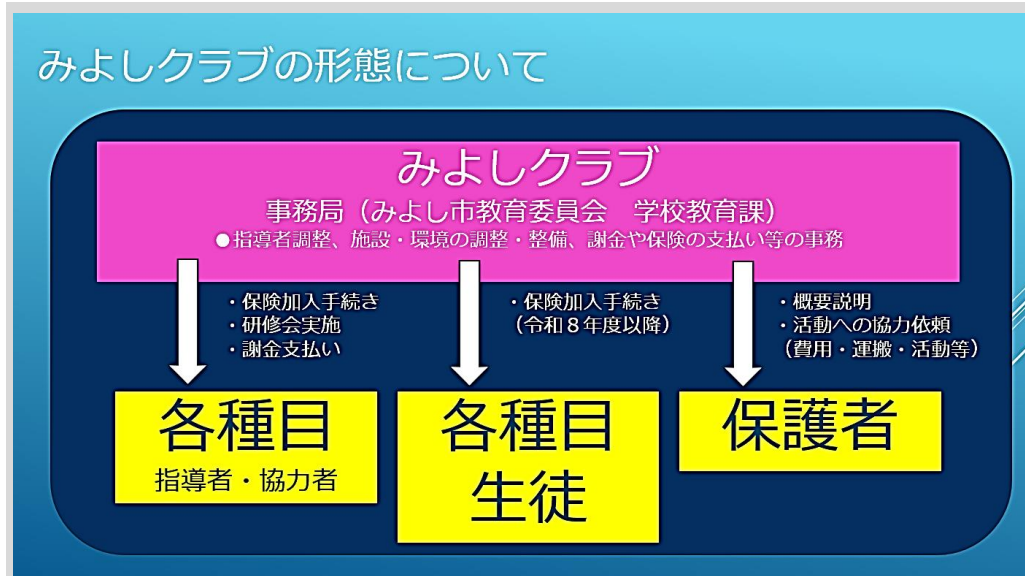
2.実証内容と成果

主な取組例

●みよしクラブ 活動概要

地域クラブ活動で実施した種目	吹奏楽 文化的活動
運営団体名	みよしクラブ・シンフォニックウインズみよし
期間と日数	吹奏楽：4月4日～3月25日 月2回程度（など）
指導者の主な属性	市民吹奏楽団団員 みよし市文化協会
活動場所	北中学校、南中学校
主な移動手段	自転車、送迎、バス
1人あたりの参加会費等（年額）	なし
1人あたりの保険料	スポーツ安全保険 生徒1人あたり：800円/年 指導者1人あたり：1,850円/年

●運営体制図（地域クラブ活動を実施する際の運営体制図）



●指導者や運営スタッフなどの役割分担等

●団長・会長

役割：練習計画を行う 指導者の統括

●主任指導者（吹奏楽） 4名

役割：金管楽器・木管楽器・打楽器・弦楽器のパートリーダー

●運営補助者（吹奏楽・文化的活動） 30名程度

役割：生徒の個別指導を行う

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

イ：指導者の質の保障・量の確保

ウ：関係団体・分野との連携強化

エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実

カ：参加費用負担の支援等

キ：学校施設の活用等

ク：その他の取組



取組内容

●取組項目名 ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

取組事項

関係団体・市区町村との連絡調整・指導助言を行う。

取組の成果

- ・関係団体との打合せ等の前に事前訪問し、打ち合わせ等が円滑に進められるようにコーディネートできた。
- ・関係団体との打合せ等に同席し、適宜指導助言をし、地域移行を進める橋渡しとなることができた。
- ・地域指導者の発掘のため、各地域で行われる様々な会合に出向き、地域移行への協力を要請した。
- ・県部活動地域移行・地域連携協議会に参加するだけでなく、先進的な取組を行っている市町村との情報交換を協議会とは別に実施するためのコーディネートができた。

コーディネーターの具体的な動きの実績

- ・県部活動地域移行・地域連携協議会 参加
- ・令和6年度 第1～4回部活動改革検討委員会 参加
- ・他市町との情報交換会の設定・参加
- ・その他関連のある地域指導者等のコーディネート

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

イ：指導者の質の保障・量の確保

ウ：関係団体・分野との連携強化

エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実

カ：参加費用負担の支援等

キ：学校施設の活用等

ク：その他の取組



取組内容

●取組項目名 イ：指導者の質の保障・量の確保①

取組事項

みよし市の子供たちをみよし市の大人（みよし市に関わりのある大人）で育てていくことを柱とし、みよし市内の人材の発掘から進めた。

種目

吹奏楽

文化的活動

取組の成果

吹奏楽部においては、それぞれの学校の現状を考慮し、2校は合同、2校はそれぞれ単独での指導者の確保で地域移行を進めることになった。それぞれの形で指導者の質の保障・量の確保をし、地域移行が進められたことが成果と考える。

文化的活動においては、市の文化協会と協力し、文化協会がもつ生涯学習講座に参加できる体制にし、実証実験を行った。信頼できる団体の下での活動のため、指導者の質の保障・量の確保としては、十分であるとする。

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

イ：指導者の質の保障・量の確保

ウ：関係団体・分野との連携強化

エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実

カ：参加費用負担の支援等

キ：学校施設の活用等

ク：その他の取組



取組内容

●取組項目名 イ：指導者の質の保障・量の確保②

指導者研修の内容

第1回

「中学校部活動地域移行の必要性和魅力ある部活動の在り方」

「中学生への指導と体罰・ハラスメントの根絶に向けて」

第2回

「事故対応(応急手当)・運動部活動で起こるスポーツ外傷とその対応」

指導者研修の参加実績

・開催日：第1回 令和6年6月 1日(土)

第2回 令和6年8月24日(土)

・開催回数：2回

・参加人数：第1回 14人

第2回 15人

受講者の声

- ・普段から職場で言われていることと通ずることが多かったため、人としてのモラルを守ることが大切なことを改めて認識した。
- ・第3者的に自分を見ること、相手の立場に立って自分のふるまいを考えてみる、自分本位にならない等のことを意識して、見かけではない信頼関係を生徒と築いていけたらと感じた。
- ・ケガに関しては、競技としてやる上ではとても起こりやすく、自分自身もこれまで経験してきたことで、その知識や理解度は重要なポイントであると考えている。
- ・RICE処置に関しては、これまでも学ぶ機会があったので知ってはいたが、またさらに知識を深められたと思う。実際にテーピングの体験など充実した内容で非常に良かった。

今後の課題と対応方針

- ・「事故対応(応急手当)・運動部活動で起こるスポーツ外傷とその対応」では、内容が運動部活動向けになり、文化的活動の指導者には、少し専門的な研修となってしまった。
- ・参加者の都合を考え、土曜日の開催としたが、仕事の都合等で参加者が予想より少なかった。周知方法などについて、今後検討していく必要があると考える。

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組



取組内容

●取組項目名 エ：面的・広域的な取組

取組事項

- ・活動場所の確保
- ・必要な施設整備のヒアリング

各自治体の役割

みよし市教育委員会
・関係機関との連絡、調整
・必要な整備に係る経費の捻出

事務局運営の方法

現在は教育委員会が主体となつて運営している。今後の運営方法については検討中である。

今後の課題と対応方針

- ・活動場所を確保するために必要な施設整備（特に学校施設）を進めていく。
- ・施設整備に係る経費の捻出が課題であり、今後他課とも連携して対応していく。

取組の成果

- ・活動場所については、学校・市の公共施設の活用が可能であり、地域移行を進めていくための第一段階をクリアできたと考える。
- ・必要な施設整備のヒアリングでは、主に学校施設におけるセキュリティ面での整備が必要であることと構造的な問題があること等が挙げられた。

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実

カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組



取組内容

●取組項目名 オ：内容の充実

取組の成果

・担当による進捗状況の確認

○吹奏楽・文化的活動の担当を割り振ったことにより、部活動顧問と地域指導者・協力者、担当者でより密な情報共有ができ、進捗状況の確認ができた。

・部活動顧問と地域指導者・協力者との連携

○みよし市の子供たちをみよし市の大人（みよし市に関わりのある大人）で育てていくことを柱としたことから、部活動顧問との連携はスムーズに行うことができた。

・学校の実情に応じた地域移行の形づくり

○市内4中学校それぞれの地域移行の形を尊重し、学校の実情に合わせた地域移行を進めることができた。

今後の課題と対応方針

○吹奏楽部

・学校の実情に応じた地域移行は、指導者・協力者の動向により不安定な面があるため、状況については都度確認していく必要がある。

→場合によっては、再編等も視野に入れ、今後も地域移行を進めていくことを考えている。

○文化的活動

・子供たちのニーズに合った活動

→多数の講座を開講したが、参加する生徒の数が少なかった。今後、生徒のニーズに合った講座の開講について考えていく必要がある。

○その他

・部活動顧問、指導者・協力者、担当者との情報共有

→部活動アプリを試験的に活用することを考えている。

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組



取組内容

●取組項目名 カ：参加費用負担の支援等

取組の成果

・参加費用について

○令和6年度は、生徒・保護者からの参加費用等の徴収はしなかった。

→ 生徒・保護者にも大きな変化がない形で地域移行を進展させることができた。

今後の課題と対応方針

参加費用について

令和7年度までは、生徒・保護者から参加費用等の徴収はしない方向で地域移行を進めている。令和8年度から、受益者負担を想定しているが、そこまでの調整が難しいと感じる。特に吹奏楽では、楽器の維持管理に必要な費用が多くなるため、どこまでを市が負担し、どこまでを生徒・保護者が負担するのかについての線引きも必要であるとする。

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組



取組内容

●取組項目名 キ：学校施設の活用等

取組事項

- ・既存の施設での活動が可能であるかの検証
- ・学校施設を活用した際の課題の検証

取組の成果

- ・吹奏楽部においては、現在の地域移行の形（２校合同、残り２校は単独）であれば、既存の施設での活動は可能であることが分かった。
- ・文化的活動においては、市内公共施設での活動が可能であることが分かった。
- ・学校施設を活用した際の課題について
 - セキュリティの問題 ⇒ 防犯システムの新規設置・システム形態の変更
 - 動線の確保 ⇒ 学校の構造的な問題等について検証
 - 冷暖房の問題 ⇒ 今後必要な場所を精査し、設置について検証などを進めていく必要があることが分かった。

今後の課題と対応方針

- ・今後の参加人数を把握しながら、基本的には既存の施設と学校施設を活用していく。
- ・学校施設活用における諸課題については、課題を精査し、整備の優先順位を決定して順次整備を進めていく。

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

イ：指導者の質の保障・量の確保

ウ：関係団体・分野との連携強化

エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実

カ：参加費用負担の支援等

キ：学校施設の活用等

ク：その他の取組



取組内容

●取組項目名 イ：指導者の質の保障・量の確保 / ウ：関係団体・分野との連携強化

取組事項（イ）

- ・みよしクラブ指導者研修の実施

取組の成果（イ）

- ・専門的な立場からの話を聞くことで、指導者として活動するための資質・能力を再認識させることができた。



取組事項（ウ）

- ・市内に設置されている大学（東海学園大学）との連携

取組の成果（ウ）

- ・年間2回の指導者研修における講師・場所の提供
- ・指導者に必要な資質・能力に関して、専門的な立場である講師の派遣

今後の課題と対応方針

- ・研修の内容について ⇒ 今年度の参加者からの感想も踏まえて、より充実した研修を実施していく
- ・指導者の仕事の都合等で参加できなかった場合の対応 ⇒ eラーニングによる研修等の検討

総括・成果の評価・今後に向けて

●総括

みよし市の地域移行の目標として

- ①生徒の自主性を育み、体力や技能の向上を目指す活動機会の保障
- ②生徒の興味関心に応じた魅力ある活動創設
- ③地域コミュニティの活性化

の3つを掲げている。特に③の地域コミュニティの活性化こそが地域移行を進めていく上で必要不可欠であると感じている。人材確保の際、みよし市の子供たちをみよし市の大人（みよし市に関わりのある大人）で育てていくことを柱としたことは、地域移行が他人事ではないということをみよし市に住む（みよし市に関わりのある）人々に認識してもらうきっかけとなったと考えている。多くの協力により、ゆっくりではあるが地域移行は進んでいると考える。今後も、子供たちにとってどのような地域移行が望ましいのかを第一に考えて進めていきたいと考える。

●成果の評価

- ・指導者の量的・質的確保については、みよし市の子供たちをみよし市の大人（みよし市に関わりのある大人）で育てていくことを柱として進めたことで、活動によって起こる人的な問題の回避ができたと考える。
- ・面的・広域的な取組については、特に学校施設整備の検討が急務であると考え。広域的な取組については、保護者への説明をきちんとした上で、理解を得て今後も進めていくことが必要であると考え。

●今後に向けて

- ・運営面において、事務局を教育委員会としていることが大きな負担となっており、それをどのようにしていくかを今後考えていく必要がある。
- ・持続可能な活動にしていくための様々な課題の検討を今後も続けていく。
- ・休日の地域移行から、平日の地域移行についても検討していく。

2.実証内容と成果②

参考資料（活動写真）



【シンフォニックウインズみよしによる指導の様子】



【クラブ指導者による指導の様子】



【文化協会による指導の様子①】



【文化協会による指導の様子②】

2.実証内容と成果

地域文化クラブ活動の実施に至るまでの合意形成プロセス

令和3～4年

協議会設置、
検討開始

受け皿団体等
の検討・交渉

令和5～7年

指導者の選定、
拠点校の選定

学校現場との
調整
生徒、保護者へ
の説明

令和8年

地域クラブ活動
の開始

令和8年以降

地域クラブ活動
の拡大

2022 (R3)

2023 (R4)

2024 (R5)

2025 (R6)～

学校

地域

市

国

中学校区地域協働本
部設置

教師の兼職兼業調査・
調整

地域部活動指導員の発掘

部活動検討委員会を実施

部活動の地域移行化

教師の兼職兼業による地域部活動への参画

地方大会の在り方の整理

部活動指導員の配置支援

地域部活動・合同部活動を推進・実践研究

実施可能な部活動で試行実施

全ての部活動で試行実施

生徒にとって望ましい合理的な地方大会の推進

部活動改革の全国展開
・休日の部活動の段階的な地域移行

3.今後の方向性

地域連携・地域移行の推進に向けたロードマップ

みよしクラブ移行に向けてのスケジュール					
	R5	R6	R7	R8	R9
名称	学校部活動		みよしクラブ (多くの部活動で取り組む予定)		
位置づけ	学校教育の一環			生涯学習 の位置づけ	
運営主体（休日）	学校部活動		みよしクラブ (多くの部活動で取り組む予定)		
指導者	教員・部活動指導員・ 外部指導者		みよしクラブ指導者 (+ 教員)	みよしクラブ指導者 (教員は兼職・兼業)	
運営主体（平日）	学校部活動			みよしクラブ	